

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0219-1807, サービス名称: SMARTれん太 クラウドサービス, 事業者名称: 株式会社エースシステム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2018/6/1
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 株式会社エースシステム
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 1984年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	必須 34年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 香川県高松市香西南町473-1(〒761-8014)
	事業所数(国内、国外)		必須 国内:2箇所	
	主な事業所の所在地		必須 香川県(1箇所)・東京都(1箇所)	
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 介護サービス(福祉用具レンタル)事業者、リネンサプライ事業者の生産性向上を支援する情報システム、サービスの開発・販売
- 人材				
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須 河野猛(代表取締役会長)
			代表者写真	選択 記述有り(*)
			代表者年齢	選択 記述有り(*)
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択 記述有り(*)
7	役員	役員	役員数	選択 記述有り(*)
			役員氏名及び役職名	選択 記述有り(*)
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 記述有り(*)
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 343,305,967円(2018年2月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 記述有り(*)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 20,000,000円(2018年2月期)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
15		上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択 記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0219-1807, サービス名称: SMARTれん太 クラウドサービス, 事業者名称: 株式会社エースシステム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況	選択	記述有り(*)	
17		決算公告	選択	記述有り(*)	
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	選択	記述無し(*)	
19	取引関係	大口取引先	選択	記述無し(*)	
20		主要取引金融機関	選択	記述有り(*)	
21		所属団体	選択	記述有り(*)	
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	選択	記述無し(*)	
23		専担の部署・会議体	選択	記述無し(*)	
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	必須○	有り:情報セキュリティ管理規程	
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り	
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	選択	記述無し(*)	
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		記述無し(*)	
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	無し	
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		無し	
- サービス基本特性					
27	サービス内容	サービス名称	必須	SMARTれん太 クラウドサービス	
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2017/9/25
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		無し
29	サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス		
30	サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	「SMARTれん太」は福祉用具事業のレンタル・販売・在庫管理・売掛買掛管理・タスク管理・スケジュール管理までを一本で管理できます。また仕事のやり方を変え、生産性を向上させて人件費の削減・売上増大に貢献します。アプリケーションやユーザーデータはBCP対策が取られたIDCに導入されており、時間や場所に制限されない業務の遂行が可能となります。	
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合せて500字以内で記述>		無し	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0219-1807, サービス名称: SMARTれん太 クラウドサービス, 事業者名称: 株式会社エースシステム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲 (契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	カスタマイズはご相談に応じて範囲を決定させていただきます。 法改正の対応や障害対応は、当社の判断により実施します。
32	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	サービス終了の6ヶ月前
		告知方法		当社指定の方法により通知
33	サービスの変更・終了	サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	無し
		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置		無し
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		無し(契約終了時に廃棄)
34	サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	問合せ先名称: SMARTれん太サポートデスク メールアドレス: smartrenta_s@acesys.co.jp 受付時間: 平日10:00~17:00 (※年末年始の他、当社指定休日を除く)
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	自動FAX:送信枚数での従量課金 請求書発行代行:請求書発行部数での従量課金
		固定部分の課金方法		基本料金・オプション料金:固定課金 ユーザーライセンス追加:変動課金
36	料金体系	初期費用額	必須	操作指導、設定作業等の役務費用あり
		月額利用額		お客様毎に個別見積。料金は年払い。
		最低利用契約期間		12か月(1年)
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	有り:支払済の利用料金について、返金は行なわない
38	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	有り:解除希望月の前月末日まで
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	期間:2017年9月25日~2018年5月1日 稼働率:99.99%
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン2、対策参照値99%以上
		サービス停止の事故歴		期間:2017年9月25日~2018年5月1日 事故歴:ソフトウェア障害1件
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	記述有り(*)
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		記述有り(*)
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0219-1807, サービス名称: SMARTれん太 クラウドサービス, 事業者名称: 株式会社エースシステム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
42	サービス品質	認証取得・監査実施	選択	記述有り(*)	
43		個人情報の取扱い	必須	お客様が独自に取得した個人情報を本サービス上で利用する場合、情報主体である本人から同意を得るものとする。(サービス利用約款に記載)	
44		脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述無し(*)
			診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述無し(*)
45		バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	毎日0時～5時の間
			世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	5世代
46		バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述無し(*)
47		受賞・表彰歴	ASP・SaaSIに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述無し(*)
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	SLA無し	
49	サービス利用量	利用者数	選択	記述有り(*)	
50		代理店数	選択	記述有り(*)	
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	福祉用具レンタル・トータル支援システム SMARTれん太	
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	「SMARTれん太」は福祉用具事業のレンタル・販売・在庫管理・売掛買掛管理・タスク管理・スケジュール管理までを一本で管理できます。また仕事のやり方を変え、生産性を向上させて人件費の削減・売上増大に貢献します。	
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社エースシステム(申請者に同じ)	
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		記述無し(*)	
54	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	死活監視の対象: ネットワーク、サーバ、ストレージ、サービス資格監視のインターバル: 5分	
		障害時の利用者への通知時間		サービス提供に係る障害時: 障害確認後3時間以内	
55	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り: Azureモニターによる障害監視	
56	セキュリティ	時刻同期	必須	Hyper-V Time Synchronization Service	
57		ウイルスチェック	必須○	ウイルスチェック: 有り(アプリケーションサーバ) パターンファイル更新間隔: 1日以内	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0219-1807, サービス名称: SMARTれん太 クラウドサービス, 事業者名称: 株式会社エースシステム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
58		記録(ログ等)	必須○	ログ取得: 有り(利用状況、例外処理、セキュリティ事象) 保存期間: 1年
59		セキュリティパッチ管理	必須○	毎日夜間に実行(Windowsアップデートに依存)
- ネットワーク				
60	回線	推奨回線	必須	インターネット回線
			必須	ユーザー接続回線について、責任を負わない。
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無し
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	パソコン・タブレット: Windows 7、Android 4.4、iOS 9.0以降
		利用するブラウザの種類	必須	Windows・Andeoid: GoogleChrome 66以降 iOS: Safari 11以降
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	有り
64		不正侵入検知	必須	有り
65		ネットワーク監視	選択	記述無し(*)
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	有り
67		ユーザ認証	必須○	ユーザーの認証方法: パスコードによる一次認証、ID・パスワードによる二重認証、及びIPアドレスによる接続制限(Windowsのみ)
68		管理者認証	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	認証局発行のSSLサーバ証明書を取得し使用。そのほか、Azure Security Center Standard(MS)による行動分析・異常検出・監視を利用
70		その他セキュリティ対策	選択	記述無し(*)
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	運営元(Microsoft社)の事情による非公開
72		所在地	必須	Azure(MS) 東日本(東京、埼玉) Azure(MS) 西日本(大阪)
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須
	免震構造や制震構造の有無			運営元(Microsoft社)の事情による非公開

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0219-1807, サービス名称: SMARTれん太 クラウドサービス, 事業者名称: 株式会社エースシステム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	運営元 (Microsoft社) の事情による非公開
75		給電ルート	必須	運営元 (Microsoft社) の事情による非公開
76		非常用電源	必須	運営元 (Microsoft社) の事情による非公開
77	消火設備	サーバーーム内消火設備	必須	運営元 (Microsoft社) の事情による非公開
78		火災感知・報知システム	必須	運営元 (Microsoft社) の事情による非公開
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	運営元 (Microsoft社) の事情による非公開
80		誘導雷対策	必須	運営元 (Microsoft社) の事情による非公開
81	空調設備	十分な空調設備	選択	記述有り (*)
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間
				監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間
				個人認証システムの有無
83	媒体の保管		必須	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無
				保管管理手順書の有無
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述 (破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	記述無し (*)
- サービスサポート				
85	連絡先		必須○	問合せ先名称: SMARTれん太サポートデスク 電子メール: smartrenta_s@acesys.co.jp システム内の問合せフォームから入力も可能
				代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先
86	営業日・時間		必須	受付方法: メールのみ 受付時間: 10:00~17:00 (土・日・祝日・当社指定の年末年始・夏季休暇を除く)
				メンテナンス実施時間 毎日午前0時~午前5時の間の定期システムメンテナンス
87	サポート対応		選択	サービスサポートの稼働率の実績値 (単位: %)
				放棄率の実績値 (単位: %)
				応答時間遵守率の実績値 (単位: %)
				基準時間完了率の実績値 (単位: %)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0219-1807, サービス名称: SMARTれん太 クラウドサービス, 事業者名称: 株式会社エースシステム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	・サービス利用/操作方法 ・障害等トラブル対応
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電子メール
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	最低2台構成およびロードバランサーによる負荷分散、冗長化構成
90	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	必須	有り:クラウドサービス利用共通約款
91	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須○	利用者への告知時期 (1カ月前、3カ月前、6カ月前、12カ月前等の単位で記述)
		告知方法		1カ月前に予告
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		当社指定の方法により通知
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。